



春空(そら)



大きな寝言

第1学年主任 笠松 弘

3月の空 ～鳥たちは当たり前のように飛んで行く～

冬の寒さも終息を迎え、緑の季節が始まろうとしています。私たちの3月には歴史的な悲劇の記憶があります。

「三月十日も十一日も鳥帰る」(金子兜太)

現代俳句を牽引し、先日亡くなられた金子兜太(かねこ・とうた)さんの句です。東京大空襲から73年(神戸空襲は三月十七日)、東日本大震災から7年。渡り鳥たちは人間が引き起こした災禍に関わりなく、この3月の空を当然の日常として飛んで行きます。人間の無力さや悲しみを感ずる句ですが、同時に復興に向け必死に生きる人間に対する慰めや決意がにじみ出ています。

旧暦3月「弥生」の語源は、弥(いよいよ)と生(うまれる)という言葉です。草木が芽吹くように新しい季節が生まれるという意味でしょう。国民が軽視され、何を信じていいのかわかってしまう昨今ですが、必死に飛ぶ渡り鳥のように、自分がやると決めた事を当然のようにやるしかありません。決意をもって新しい生活(2年次)に踏み出しましょう。1年が終わろうとしています。



もう勝負は始まっている—第2回進路希望調査から—



0105AJP-5392528

先月に行われた第2回進路希望調査の結果を見ますと、国公立大学では兵庫県立大学、神戸市外国語大学、大阪教育大学といった難関大学をめざしている人が現段階でかなりの数に登ることがわかりました。こうした難関国公立大学を目指す人はセンター試験で5教科最低平均70%以上の成績を残さなければなりません。

特に国公立大学で志望者が多かったのは兵庫県立大学でした。兵庫県立大学は各学部平均して70%の得点率が必要です。偏差値にすれば最大5教科7科目で56は必要です。センター試験は過日行われた進路講演会でも話されたように100%教科書から出題されます。二次試験は応用問題が30%ほど出題されますが基礎・基本ができていれば十分対応ができます。

私立大学においては関西学院大学、甲南大学や近畿大学が多かったように見受けられます。特に、関西学院大学文学部の偏差値は国語、英語、社会の3教科で約60程度、近畿大学法学部は約58、甲南大学経済学部で約56となっています。この3大学で特に勝敗を分けるのは英語です。理系でも英語は必要です。

春休みは2年生ゼロ学期です。受験はまだまだと思っている人が多いと思いますが時の流れるのは早いものです。部活動で中心となる2年生になりますが、更に家庭学習の時間を確保し休日は最低3時間、そして普段の日はスキマ時間を見つけて2時間はコツコツと目標とする志望大学に向けて頑張ってもらいたいと心から願っています。

また、公務員志望の生徒の皆さんは教養試験として5教科の力がまんべんなく試されます。広い知識が必要とされますので一次試験の一般教養試験に向けて日々、努力を重ねてください。二次試験は作文、面接試験等が課されます。文章表現能力や自己啓発に磨きをかけておいてください。

《ドキュメンタリー映画『With…若き女性美術家の生涯』感想文》

- 私はこの映画を観るまでネパールの貧しさ、差別など、何も知りませんでした。例えば、私たちは当たり前のように学校に行きますが、ネパールでは、生きるお金を稼がなければならないため、学校へ行きたくても行けない子供が多いこと等です。佐野さんのように優しく人のことを思うことが出来る人が、この世界にたくさんいたら、世界の状況は少しずつでも良い方向へ向かっていくのかなと思いました。私は、今まで何もせずに生きてきましたが、これからは少しの勇気を出して、自分から行動していきたいと思います。
- この映画で、特に心に残った佐野さんの言葉が三つあります。
一つ目は、「看護師やアーティストなどの色々な仕事に就くことより、“優しい人”になることは難しい」
二つ目は、「精神的なしんどさを抱えないと良い一年にならない」
三つめは、「豊かな所へ行ったら楽しいけれど、生きる意味や貧しさ、大変さは気づくことはできない」という言葉です。
私は、この映画を観て「貧しい」という言葉がどういうことか、少しわかったような気がしました。自分のことだけ、家族のことだけという人間にならず、佐野さんのように、大変な思いをしている人々の力になりたいです。
- 映画の中に出てきた佐野さんの「今葉などを渡したとしても、一時的に状態が良くなるだけで、彼らの未来が開けるわけではない」という言葉にとっても共感しました。発展途上国の支援に限らず被災地の復興もそうだと思います。お金を渡してそれでお終いにするのは無く、手に職を付けるなど、将来につながるものを学ばせることが大事なのだと思います。映画の中でも言われていた「豊かな国で暮らしていれば楽だが、貧しい所に行って経験をしなければ成長しない」という言葉は本当にそうだと思います。この度、佐野さんが実際に見てきた現実を知ることが出来て、とても良い経験になりました。
- 自分の才能を信じて人々を愛し、人々を救った佐野さんを本当に尊敬します。そんな人の後輩であることは大きい誇りです。私も佐野さんのように、多くの人々のために生きてゆけるような、優しい人になりたいと思いました。

《お知らせ～大和明穂さん全国大会出場！》

ウエイトリフティング部の**大和明穂さん**（1組）の、第33回全国高等学校選抜大会出場が決定しました。健闘を祈ります！

■場所： 石川県金沢市総合体育館 ■日時： 3月24日(土)～27日(火)



《3月の予定》



- 19日(月) 9:00 教科書販売 ・ 個人写真撮影
- 20日(火) スタディサポート ・ 合格者説明会
- 22日(木) 生徒総会、全校集会、学年集会、HR
- 23日(金) 終業式、大掃除、HR

《4月の予定》

※ 始業式は登校したら**4階の旧クラス番号の教室**に入ること。

- 9日(月) SHR、着任式、始業式、入学式(午後)
- 10日(火) 対面式、離任式、課題考査(国・英・日世/理)
- 11日(水) 通常授業・部活動紹介(5・6限)
- 12日(木) 授業(1～4限)・身体計測(5～6限)
- 16日(月) 学年企画行事(校外学習)

